

高宮小学校 コミュニティ・スクール

学校教育目標

心豊かで 未来にたくましく生きる子どもの育成

校訓 至誠



8月21日（水）19:00～ 第2回学校運営協議会

第2回の学校運営協議会では、まず学校から1学期の子どもの様子やアンケートの結果が示されました。「一人ひとりが大切にされる高宮小学校をめざす」という校長先生の思いが伝えられ、話し合いのテーマとなりました。各委員から意見が出され、「あいさつ」「言葉遣い」「自尊感情」などがキーワードとなりました。「**地域とともにある学校づくり**」に向けて、2学期以降の方向性や取組について確認しました。

〇〇小学校 第〇回学校運営協議会

1 あいさつ

☆知る<情報共有>

2 …

3 …

4 …

☆考える<熟議>

5 …

6 …

7 …



配付資料の工夫

配付される資料には、項目番号に加えて、
☆知る<情報共有>
☆考える<熟議>
という標記がされていました。参加者は、協議会の流れだけでなく「何をする時間か」が確認できますね！

<地域の方の声>

登校時と下校時の子どものあいさつの様子は違います。朝は、集団登校なので恥ずかしいと思っているのかできていない子もいるけれど、下校時はほとんどの子がしっかりあいさつできています。だから、本当は、高宮小の子どもはあいさつができているし、**声をかけるようにしています。**

自分の小学生時代を思い出してみると、高学年の代表の児童が中心となって様々な活動をしていました。あいさつをはじめ、自分たちができることについて、**子どもたちが主体的に考えて発信できる場**を設けてみたらどうでしょうか。

友達や周りの人を大切にするためには、まず自分が大切にされているという思いをもつことが必要だと思います。そのためには、学校だけではなく、**家庭や地域全体で子どもを守り、育てていくことが重要だ**と感じています。

「学校だより」の活用



子どもたちの活動の様子が分かる写真入りの学校通信を委員に配付し、1学期の学校生活の様子を伝えておられました。口頭だけの説明よりもイメージがしやすく、理解の助けとなりました！

Team Takamiya

